

# 東京都既存非住宅省エネ改修促進事業

## 事業概要

- ・ 事務所ビルなどの非住宅で実施する、省エネ診断、省エネ設計、省エネ改修工事に補助
- ・ 国費を活用した補助制度。区市町村の補助実施体制が整うまで都が直接補助を実施

## 事業内容

- 対象者：中小企業者、中小企業団体、中小企業等協同組合、個人事業主、学校法人、社会福祉法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、特定非営利活動法人、医療法人
- 補助対象：延べ面積10,000㎡以下の非住宅において、下表の診断・設計・改修を行うもの

内容		補助率	補助上限額	
省エネ診断 省エネ設計	■省エネ診断に必要な調査費用 ■BELSの評価・認証を受けるために必要な費用 ■省エネ改修に必要な調査・設計等に係る費用 など	2 / 3	上限なし	
省エネ改修	■開口部、躯体等の断熱化、設備の効率化に係る工事費用 ・ 開口部等の断熱化と併せて実施することで設備の効率化に係る工事も補助対象となります。 ・ 部分改修も補助対象となります。 ・ 改修後に耐震性が確保されることが必要です。	2 3 %	省エネ基準 レベル	5,600円/ ㎡
			ZEB レベル	9,600円/ ㎡

※診断、設計、改修工事は独立して申請可

# 構造木質化に係る大臣認定取得費用補助金

## 構造木質化の推進に係るスプリンクラー設備等設置補助金

### 構造木質化に係る大臣認定取得費用補助金

#### 事業概要

- ・構造木質化のため、国産木材を使用する防耐火構造の**大臣認定を取得**する建築主に対し、認定取得費用の一部を補助
- ・認定書が交付された認定に対し、認定取得費用（建築基準法に定める手数料）の**2分の1**補助

#### 事業内容

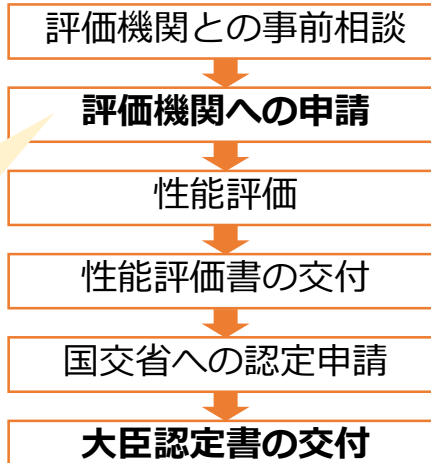
延べ面積1,000㎡以上の建築物に導入する認定が対象

##### ●申請手数料の例

柱(3時間耐火)	…155万円
梁(3時間耐火)	…161万円
耐力壁(2時間耐火)	…149万円

※試験体の作成費用は対象外

#### 大臣認定取得の流れ



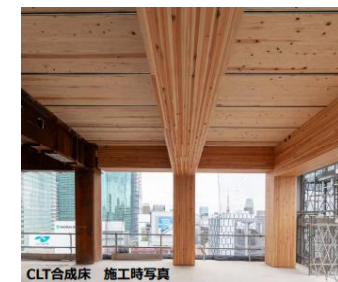
### 構造木質化の推進に係るスプリンクラー設備等設置補助金

#### 事業概要

- ・構造木質化のため、スプリンクラー設備等を設置し内装制限の規定を適用しない建築計画を行う建築主に対し、**スプリンクラー設備等設置費**の一部を補助
- ・スプリンクラー設備等の設置にかかる費用の**2分の1**補助（上限2625万円）

#### 事業内容

スプリンクラー設備等を設置することにより、国産木材による構造木質化等が可能となる床面積が合計1,000㎡以上の建築物が対象



CLT合床 施工時写真



◀ スプリンクラー+機械排煙で内装制限の規定を適用しない計画事例

（画像引用）令和元年度 木造建築技術等先導事業報告書（事例集）  
令和3年度 中大規模木造普及シンポジウム 事例報告会

【PRへの協力】プレート設置、HP等での公表、見学会の実施等をお願いします。また、都がHP等で公表するため、財産上の利益や競争上の地位等を不当に害する恐れのない範囲での技術資料、工事費等、5枚以上の建築写真の提供等をお願いします。